

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

|             |    | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いいない | いいえ | 改善目標、工夫している点など   |
|-------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・<br>体制整備 | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 6  |               |     | 十分に広さを確保しています。   |
|             | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 6  |               |     | 定員10名に対し常勤スタッフ6名、パート1名。                                  |
|             | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 6  |               |     | 入口の広さの確保と、トイレの段差をなくしています。                                |
| 業務改善        | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | 6  |               |     | ミーティング(毎日)とは別に、子供達の支援計画を見直すミーティングをしています。                 |
|             | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 6  |               |     | 年に1回、3月実施。課題をまとめHPIに掲載。県に結果報告。                           |
|             | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 6  |               |     | 2月に集計し、4月までにHPIに掲載します。                                   |
|             | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |    | 4             | 2   | 多種多様な分野の講師に月に何度か来て頂いています。                                |
|             | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 6  |               |     | 県内での研修は月1回、県外研修へも年一回は参加。個人的参加も多い。                        |
| 適切な支援の提供    | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6  |               |     | 個人懇談を行い、アセスメントシート・モニタリングシートを活用しながら個別支援計画ミーティングを行っています。   |
|             | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 4  |               | 2   | アセスメントシートを用意している。個人懇談時にも活用。                              |
|             | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 6  |               |     | 毎月、スタッフ全員で話し合い、活動プログラムを決定しています。                          |
|             | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 6  |               |     | 季節に合わせて出かける場所や工作の内容、おやつ作りの内容も毎月変更しています。                  |
|             | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 4  | 2             |     | 子ども一人ひとりへの個別支援と、集団での支援を時期ごとに工夫しています。                     |
|             | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 6  |               |     | 個人面談、日々の状況、学校での状況をもとに、スタッフミーティングを行い計画を作成しています。           |
|             | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 6  |               |     | 前日の振り返り(事業所活動と送迎時の保護者様からの情報など)と当日の注意点について毎日打ち合わせを行っています。 |
|             | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | 5  | 1             |     | 振り返りは、翌日に実施。翌日への引継ぎは共有LINEを使用しています。                      |
|             | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | 6  |               |     | 毎日の個々の支援シート、業務日報、送迎日誌をつけています。                            |

|              |    |  |   |   |  |                          |
|--------------|----|--|---|---|--|--------------------------|
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 6 |   | 3か月に一度、モニタリングを行います。  |                          |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                                     | 6 |   | 子どもたちの自立を目指し、楽しく生活できるような支援を複合的に取り入れています。                           |                          |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 6 |   | 出来るだけ多くのスタッフが担当者会議に参加できるようにしている。(3名以上)                             |                          |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 6 |   | 利用者の学校への挨拶。担任の先生とのコミュニケーション。行事予定の確認と送迎に行くスタッフの写真入りの情報を前もって提示しています。 |                          |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |   | 6 | 現在、対象児童なし  |                          |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 6 |   | 必要な場合には連絡を取り、発表会などにも見学に行っています。                                     |                          |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     |   | 6 | 現在利用中のお子様で移行したことがありませんが、移行の際には情報を提供します。                            |                          |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 6 |   | 近隣のセンターや他のセンターを積極的に見学しています。合同の研修会も開催予定です。                          |                          |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 6 |   | 今後交流を持ってゆきたいと考えています。   |                          |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   |   | 5 | 1  | これまで実績はないが、これから参加してゆきたい。 |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 6 |   |  | 毎日直接お会いして、状況をお伝えしています。   |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       |   | 2 | 4  | 要望があれば対応できます。            |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 6 |   | 今以上に丁寧な説明を心掛けたいです。   |                          |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 6 |   | 相談があった場合、またはこちらが気付いた時、いつでも対応できるようにお声がけさせて頂いています。                   |                          |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 6 |   | 今後の課題。要望を把握し適宜開催してゆこうと考えています。                                      |                          |

|         |    |   |   |   |   |   |
|---------|----|---|---|---|---|---|
|         | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 4 | 2 |   | マニュアルは作成していますが、それ以上の対応ができるような事業所でありたいと考えています。             |
|         | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 6 |   |   | 行事予定表は毎月発行。HP／facebook／LINE等で活動内容についても発信しています。            |
|         | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 6 |   |   | 個人情報取り扱いに関する注意喚起も常に行っております。                               |
|         | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 6 |   |   | 状況に応じて工夫改善を心掛けています。イラストやわかりやすい文章での説明など。                   |
|         | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 1 | 5 |   | こども110番への登録。地域イベントへの参加。大学生ボランティアとは毎週交流。                   |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 6 |   |   | 職員間での周知は実施できているが、保護者様への周知は完全ではない状況です。                     |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 6 |   |   | 年に2回、避難訓練を実施しています。  |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 6 |   |   | 職員間に研修やセミナーに進んで参加する風土が根付いております。                           |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |   |   | 6 | 現在、該当児童なし。(利用規約に明記し利用前にご確認いただいております。)                     |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   |   |   | 6 | 食物アレルギーへの対応は注意深く行っていますが保護者様からの情報提供が基で、お医者様の指示書等は頂いておりません。 |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  |   |   | 6 | 別のツール(LINE等)で共有していません。                                    |